

申込み 11月18日(火)夕方まで

持ち物 弁当、飲料水、雨具、灯具、帽子、手袋、敷物

その他 初冬の訪れの季節になりました。この地域は結構暖かいので、衣服の調節ができるようにお願いします。

第2201回	本部合同山行	^{ぶつかさん} 仏果山 (747m)	^{きょう たけ} 経ヶ岳 (633m)	(一般向き強)
--------	--------	-----------------------------	------------------------------	---------

期日 11月22日(土) 日帰り (雨天中止)

集合 小田急線 本厚木駅改札口 7時45分

横浜6:50→海老名7:24/7:30→本厚木7:33

コース 本厚木駅＝バス8:00発＝半僧坊前8:30・・・経ヶ岳・・・半原越・・・土山峠分岐・・・仏果山・・・半原＝バス＝本厚木駅(16:30頃)

実歩行時間 約5時間

費用 1,920円(横浜駅起点)

地図 国土地理院の地図は係が用意します

係 ◎鈴木国之 ○和智邦久

申込み 11月20日(木)まで

持ち物 弁当、飲料水、雨具、灯具、ストック、帽子、敷物

その他 本部合同山行、樹林に囲まれた山頂ですが、展望台に上がれば素晴らしい風景と丹沢の紅葉が眺められます。

第2202回	^{おくたま} 奥多摩 ^{みち} むかし道 (310m～600m)	(一般向き)
--------	--	--------

期日 11月24日(月・祝) 日帰り 雨天は25日(火)に延期

集合 奥多摩駅改札口 9時20分

横浜6:48 湘南新宿ライン宇都宮行(前2両目)→新宿7:21 / 7:44 (11番ホーム発) ホリデー快速おくたま1号(1～6号車)→奥多摩9:14

コース 奥多摩駅9:35・・・40・・・槐木・・・40・・・小中沢橋・・・40・・・しだくら橋・・・40・・・中山入口・・・40・・・タキノリ沢・・・40・・・奥多摩湖15:10/15:36 バス＝奥多摩駅15:53 / 16:23 ホリデー快速おくたま4号(東京行き)＝新宿17:50(拝島乗換で、八王子17:43)

実歩行時間 約4時間 日の入り:16:32

費用 3,020円(休日おでかけパス、奥多摩湖→奥多摩駅のバス350円含む)

地図 昭文社奥多摩 2.5万円 奥多摩湖

係 竹尾亮三

申込み 11月22日(土)まで

持ち物 弁当、水、雨具、灯具、防寒具、その他

その他 古くから甲州裏街道として、多くの人に歩かれた道を、往時をしのび、豊かな自然を味わいながら奥多摩湖までを歩く、さわやか紅葉ハイクです。石灰岩の断層が露出する白髭神社、樹齢200年以上の紅葉した

イロハカエデの巨樹3本、しだら吊橋からの素晴らしい惣岳溪谷、周りの紅葉した山肌など、見頃の紅葉を期待して出かけます。

第2203回	街道を歩く (甲州街道その3)	(一般向き)
--------	-----------------	--------

期日 11月29日(土) 日帰り 小雨決行

集合 JR分倍河原駅改札口 9時(京王線もある)
東急横浜7:54→武蔵小杉→分倍河原8:55着

コース 分倍河原駅9:00…一里塚跡…熊野神社…関家かなどこ跡…谷保天満宮…馬頭観世音…五智如来…柳稲荷神社…日野の渡し碑…立日橋…地藏堂…日野宿本陣(交流館)…八坂神社…日野駅…大和田橋…竹の鼻一里塚跡…八王子宿本陣跡…千人同心碑…千人町…西八王子駅16:00→八王子
→横浜

実歩行時間 約5時間10分 約15.0km(府中～日野8.2km～八王子6.8km)

費用 約1,500円(横浜駅起点)

地図 ガイドブック「甲州街道を歩く」(吉川弘文館) 山口 徹 著
外にインターネットで甲州街道を検索すると多々あります。

係 ◎芹沢 ○青柳

申込み 11月27日(木)まで

持ち物 昼食、雨具、その他

その他 日野宿は本陣1、脇本陣1、旅籠20 本陣は都内唯一の現存、新撰組の地
八王子宿は本陣2、脇本陣3、旅籠34、街道最大の宿場、千人同心の本拠

第2204回	大山 ^{みつ} 三 ^{みね} 峰 ^{さん} 山(934、5m)	(やや健脚向き)
--------	--	----------

期日 12月6日(土) 日帰り 雨天中止

集合 本厚木駅改札口 7時15分
横浜6:31相鉄線(海老名行)→海老名7:04/7:09小田急線(本厚木行)→本厚木7:13

コース 本厚木駅=神中バス宮が瀬行5番線7:30発=土山峠8:10…辺室山…物見峠…三峰山…不動尻…
広沢寺温泉入口バス停=バス=本厚木駅(17:00頃)

実歩行時間 6時間

費用 合計 約1,800円(横浜駅基準)
横浜駅～本厚木駅 432円*2=864円 バス 本厚木駅～土山峠560円
広沢寺温泉入口～本厚木駅360円

地図 昭文社「丹沢」

係 板垣恵美子

申込み 12月4日(木)まで

持ち物 弁当、飲み物、雨具、防寒具、手袋、灯具、敷物、ストック、スパッツ

その他 変化に富んだ尾根歩きが出来ます。

第 2205 回

^{たか} ^{かわ} ^{やま}
 高 川 山 (975m)

(一般向き強)

- 期 日 12月6日(土) 日帰り 雨天時12月7日(日)
- 集 合 JR中央線 大月駅 改札口 8時30分
 横浜6:13→東神奈川6:17/6:20→八王子7:14/7:24 中央線(高尾行)→高尾7:31/7:46
 (河口湖行)→大月8:28着
- コース 大月駅…むすび山…オキ山…天神峠…高川山…登山口…初狩駅(15:00頃)
- 実歩行時間 約4.5時間
- 費 用 2,870円(休日おでかけパス)
- 地 図 国土地理院の地図は係が用意します
- 係 鈴木国之
- 申込み 12月4日(木)まで
- 持ち物 弁当、飲料水、雨具、灯具、敷物、帽子、手袋、防寒具、ストック
- その他 富士山を正面に見ながらの長い尾根を登ります。もちろん山頂からは大月市秀麗富嶽十二景の11番山頂なので絶景の富士山が見られます。山梨百名山にも選ばれています。

第 2206 回

H26年忘年山行

^{たか} ^{みず} ^{さん} ^{ざん}
 高 水 三 山 (793m)

(一般向き)

- 期 日 12月13日(土)～14日(日) 1泊2日 雨天時は山行を中止して、青梅駅集合15:45
- 集 合 青梅線 ^{いくさばた} 軍畑駅 改札口9時15分
- ① 横浜7:05 JR湘南新宿ライン(籠原行)→新宿7:37/7:44(中央線11番線)ホリデー快速
 おくたま1号(奥多摩行)→青梅8:42/8:57→軍畑9:10着
- ② 横浜6:50 京浜東北線(大宮行)→東神奈川6:53/7:02 横浜線(八王子行)→八王子7:56/8:00
 中央線快速(東京行)→立川8:10/8:19 青梅線(青梅行)→青梅8:55/8:57→軍畑9:10着
 雨天時 横浜14:03 湘南新宿ライン→新宿14:37/14:44 中央線特快(青梅行)→青梅15:39着
- コース 1日目:軍畑駅9:30…30…10:00 高源寺 10:10…65…11:15 高水山(759m) 11:25…35…12:00
 岩茸石山(昼食) 12:40…40…13:20 惣岳山(756m) 13:30…80…14:50 ^{みたけ}御嶽駅 15:23→15:41
 青梅=送迎バス=16:00 忘年会会場「かんぼの宿・青梅」展望大浴場あり Tel:0428-23-1171
 直接「かんぼの宿」に行く人は、下記のいずれかを利用する。(宿のチェックイン15:00 アウト10:00)
- ① 青梅駅発15:50の高水三山、山行参加者の送迎バスに同乗する。
- ② 駅前から路線バスを利用する。駒木町循環バスで約10分、郷土博物館入口下車
 徒歩約2分バスを降りると目の前に「かんぼの宿」が見える。
 (運賃180円 スイカ・パスモOK)
- ③ 駅から徒歩20分。(道は駅前を南に直進、その後道標あり 多摩川を渡り対岸)
- 2日目:バイキング朝食後(7:15～9:00終了)宿にて自由解散(青梅駅までは下記3通りあり)

①送迎バス 9:00 発を利用して青梅駅に行く。(出発時間は別途検討。送迎は1回のみ)

②宿・・・路線バス停：郷土博物館入口＝バス 10＝青梅駅→立川 or 拝島→八王子→横浜

③宿から青梅駅まで徒歩。(20分)

実歩行時間 1日目 4時間 2日目 自由行動 (山行希望者は個人計画の山行となります)

費用 約 15,800円～17,300円 (横浜駅起点)

宿泊費+忘年会費 13,500円 (お酒を飲まない人、乾杯程度の人)

15,000円 (お酒を普通に飲む人、イケル人)

交通費 横浜～軍畑 1,080円 軍畑～青梅 154円 青梅～横浜 1,080円

地図 昭文社 「奥多摩」

係 小澤 勝太郎 板垣 恵美子

申込み 12月10日(水)例会まで

区分1. 山行及び忘年会に参加し宿泊する。

2. 忘年会にのみ参加し宿泊する。

(山行はバスして宿に直行する)

3. 山行のみ参加し宿泊しない。

持ち物 弁当1食、飲料水、雨具、灯具、ストック、

防寒具、手袋、他

その他 今年の忘年会の場所は例年の伊豆方面から変更して、奥多摩方面に決まりました。湯河原、熱海に比べると山らしい山が身近にあります。1年間の納め山行です。1年間の山行を振り返ってみんなで楽しい一時を過ごしましょう。1人でも多くの方の参加を期待しております。皆様ご存知「かんぽの宿」は立地が素敵などころが多く、今回の「かんぽの宿 青梅」も多摩川の溪流沿いで、直下に「釜の淵公園、緑地」があり、朝の散歩におすすめです。御夫婦で参加する方はツイン部屋が利用できます。



『支部山行報告』

第2188回報告

街道を歩く (甲州街道その1)

実施日

9月27日(土) 晴れ

係・芹沢隆久 記録・和智邦久

報告

日本橋から3回目の出発となる。今回は甲州街道を日本橋から下諏訪まで208.5km(約53里)

甲州街道は当初江戸城と甲府城を結ぶ軍事目的としたものだったが、江戸城に危機が及んだときの避難道だったという説もある。東京駅を通りお堀に突き当たりに和田倉門跡、馬場先門跡、桜田門へ。土曜日のせいジョギングをしている人が多いのに驚く。四谷駅を過ぎ新宿駅近くになると人通りが多くなる。太宗寺(浄土宗の寺院。都内最大の閻魔(エマ)像がある)から樋口一葉のお墓に立ち寄る。上高井戸宿の本陣跡(現在は痕跡なし)で、今回はここまでとする。昔の甲州街道の面影はなかった。

コース

日本橋 9:20・・・和田倉門跡・・・馬場先門跡・・・桜田門 10:20/10:35・・・半蔵門・・・四谷大木戸跡 11:37
・・・四谷駅・・・新宿駅・・・太宗寺 11:45/12:20・・・樋口一葉の墓・・・玉川上水跡 14:50・・・下高井戸
・・・宗源寺・・・上高井戸本陣跡付近 15:30

参加者

◎芹沢、○足立、岩方、大野、佐藤、湯浅、今泉、依田、松本、長谷川、戸野部、和智 計12名

第2189 回報告**甲州高尾山・棚横手山****実施日**

10月2日(木)

晴れ

係・記録 谷 眞理子

報告

タクシーにて大滝不動尊まで入り、長い石段を上がると丹塗にぬりの本堂があり、大滝の岸壁にかかる水量が少なくてがっかり！ 植林帯を登って大滝林道に抜け、棚横手山の登山口へと向かう。山腹に続く道を登り詰めて稜線上に出ると、左右の道が伸びており左へと進む尾根通しに登り、棚横手山の山頂に達する。結構キツイ急斜面で皆汗びっしょり！ しばしの小休憩で景色を楽しむ。その後は元の分岐まで戻り、空きっ腹を抱え富士見台のピークまで頑張るとやっとなランチとなる。食後は尾根通しを進み甲州高尾山に向かう。東峰から主峰さらに剣が峰へと続き林道に出る。それを横切り急斜面のジグザグ道を下ると過去の火災の痕跡が所々現れてくる。送電線鉄塔の建つ大地より、東斜面を急降下し五所神社内に出る。目の前の国道20号線を右にゆくと国宝の大善寺へ着く。休憩しタクシーにて駅へ出る組と、歩いて駅まで行く組に分かれて解散とした。

コースタイム

勝沼ぶどう郷駅8:45＝タクシー20＝大滝不動尊9:30・・・林道分岐9:50・・・棚横手登山口10:00
 ……棚横手山頂上10:20・・・富士見台11:35/12:10・・・甲州高尾山13:05/13:15・・・剣が峰13:20・・・送電線鉄塔13:40・・・五所神社15:05・・・大善寺15:10・・・同寺パーキングで解散15:30

参加者

◎谷、青柳、福田、小嶋、斎藤(博)、湯浅、岩方、水鳥 計8名

第2191 回報告**尾瀬ヶ原(1410m)～至仏山(2228m)****実施日**

10月10日(金)～11日(土) 10日 晴れ 11日 快晴

係・記録：竹尾亮三

(台風、雨天予報で11日～12日を変更)

報告

1日目：鳩待峠から山ノ鼻に向けて降ると木道沿いに紅葉が迎えてくれる。紅葉した木々の間から至仏山が姿を見せ、裾野の木々の紅葉の色模様が美しい。紅葉を楽しみながら山ノ鼻に到着。尾瀬ロッジの前のベンチで昼食を済ませ、軽装で、陽を背に浴びて尾瀬ヶ原の木道を進む。尾瀬ヶ原の輝く草紅葉、背後に至仏山、正面に雄大な燧ヶ岳、左右には裾野に白色の木肌をした黄葉のシラカバを従えた山々、この四方の景色は素晴らしい。木道沿いに点在する、大小の池塘に浮ぶ、色づいたヒツジグサの葉と青色の水面に映る白い雲の眺めも美しい。竜宮小屋の直近のベンチをゴールとして休憩し、逆光の至仏山を眺めながら、往路を戻る。ロッジの快適なお風呂に入り、夕食を楽しむ。

2日目：雲一つない青空に至仏山を見ながら、金色に輝く草紅葉の木道を進み、山道に入る。蛇紋岩でできている至仏山の森林限界は1800mと低く、眼下に尾瀬ヶ原の全景と正面に燧ヶ岳が現れる。泊ったロッジから、前日歩いた木道を目で追うと、竜宮小屋、その先の見晴の山小屋も見えている。山ノ鼻登山口から一方通行の為、降りてくる登山者がいない快適な登りである。展望と写真、その他に休憩時間を余分にとり、山頂まで素晴らしい景色を堪能し、山頂に到着。日光白根山などの山々も展望し、昼食をとる。尾根道を下ると、ならまた湖と小至仏山、笠ヶ岳が現れる。小至仏山を経由して1時間遅れで鳩待峠に到着。沼田駅前の蕎麦屋で、楽しかった、素晴らしい、尾瀬山行に乾杯。

コースタイム

1日目：上毛高原駅8:10バス＝(戸倉で乗換)＝鳩待峠10:35/10:50・・・山ノ鼻11:55/12:45・・・竜宮小屋直近のベンチ14:10/14:25・・・尾瀬ロッジ15:30(泊)

2日目：尾瀬ロッジ7:00…至仏山11:25/12:15…小至仏山13:10/13:20…オヤマ沢田代13:55…
鳩待峠15:10/15:25 乗合バス＝（戸倉乗換）＝沼田駅17:30 /夕食18:50 夕シ＝上毛高原駅
19:10/19:23→東京20:40

参加者 ◎竹尾、○足立、☆水鳥、今井、佐々木、小笠原、☆湯浅、岩方、今泉、井上忠秋

2班編成（☆班長と宿の会計） 計10名

第2193 回報告

達磨山・金冠山

実施日 10月18日（土） 晴れ 係：井上 忠秋 記録：鈴木 由美子

報告 駿河湾越しに見える冠雪の富士山を期待して達磨山に登った。修善寺駅に降り立った時は、上空に青空がのぞくものの雲が多い。富士山は見えないかも知れないという一抹の不安を胸にタクシーで船原峠に向かう。船原峠から右手の階段を登り、しばらく灌木林を歩くとスカイライン沿いの舗装路に出た。この頃には青空が広がり日向を歩いていると汗ばむ位の陽気になってきている。クマザサの歩道に入り古稀山に着く。クマザサの道は手入れされていて歩きやすく所々にりんどう、ねじ花、キリン草、せんぶり等が可愛らしく咲いている。途中で昼食をとってから達磨山に向かう。達磨山は天城四兄弟の長男、別名万太郎とも呼ばれている長男天狗の棲家だったからとのこと。（ちなみに弟達は万二郎、万三郎、長九郎）達磨山からの展望が素晴らしい。眼下に戸田港を見下ろし、天城連山を臨み、そして富士はと目を転ずるが、どこにもない。少々焦ったが思っていたより高い位置で、頭を雲の上に出しうっすらと雪をまもって静かに佇んでいた。まさしく駿河湾越しの冠雪の富士。何度も360度見回してみる。達磨山を後に戸田峠まで降り、金冠山を往復してからバスで修善寺駅に着いた。

コースタイム 修善寺駅9:05＝タクシー＝船原峠9:35…伽藍山10:55…古稀山12:05…達磨山12:26…
戸田峠13:40…金冠山14:00…戸田峠14:21＝修善寺15:10

参加者 ◎井上（忠）、岩方、今井、佐々木、渡邊（静）、鈴木（由） 計6名

第2192 回報告

男体山・日光白根山

実施日 10月18日（土）～19日（日） 係・記録：小澤 勝太郎

報告 1日目：快晴 男体山

いつも私の係の山行は、雨の天気予報に悩まされ続けたが、今回は台風一過で2日も晴れとの嬉しい予報。日光駅前のバス停から、晴れた秋空に男体山が大きく聳えて見えた。11:00 予定時刻に二荒山神社の登山口受付に、山行届けと登拝料500円を支払い登山を開始した。登山道に昔良く聞いた「六根清浄・お山は晴天」と記された札を見て、こんな意味があったのかと思った。魂を清らかな状態で山に登るために、不浄なものを見ない（目）、聞かない（耳）、嗅がない（鼻）、味わわない（舌）、触れない（身体）、感じない（心）の6根幹を清らかにして山に登ることだそう。そうここは修行の御神体山でした。世俗の煩悩にまみれた私達が「六根清浄・お山は晴天」と言いながら心を清くして登る山でした。13時頃になると多くの下山者とすれ違う。熊笹、岩場、ガレ場それぞれ急登でも、眼下の中禅寺湖の湖水と空の青さや、紅葉に癒されつつ15時に山頂に到着した。山頂には我々3人の他、1パーティー2人のみ。気温は寒いが風は弱く、中禅寺湖の水面が西日で白く鏡の様に輝き、直下には紅葉した戦場ヶ原の広大な原野が、北側には手の届くような近さで大きな太郎山が、遠くには明日登る日光白根山が一際高く聳えている。山頂でゆっくりしたいところだが、送迎車の待つ志津峠まで一気に

下山した。17:00 予定を2分遅れで到着。車窓からまだ陽が当たっているカラマツ林や、もみじの見事な紅葉を楽しみながら、薄暗くなった湯元温泉に17:30に到着した。

2日目： 晴れ 日光白根山

今日の正味歩行時間は8時間、日の出5:50のため5:40に宿を歩き出した。灯具は必要ない明るさである。湯元スキー場のゲレンデの上部を目指して登る。鹿の家族なのか5~6頭が目の前を駆け抜けて森に消え鋭く啼く。歩く前方の前白根山に朝日が当たり、赤く染まるモルゲンロートだ。振り返ると昨日登った男体山の大きなシルエットの右肩から陽光が射してきた。空気が澄んだ早朝の山歩きだけが味わうことの出来る荘厳な瞬間であった。スキー場から尾根まで90分かかり、木登りと懸垂の連続で半端ではない急登であった。そんなコースを後からきた我々以上に高齢と見受ける単独の女性に追い抜かれた。奥白根山まで行くという。この人には奥白根山頂で再会するまで追いつけなかった。人は見かけによらないと改めて思った。奥白根山頂は広くロープウエーで登ってきた人が40~50人いた。快晴の中、休憩しながら眼下に五色沼、弥陀ヶ池、遥離れて菅沼等のコバルトブルーの水面を眺め、疲れが吹っ飛ばす至福の時である。山頂から一旦弥陀ヶ池まで岩場の急勾配を下り、五色山へ登り返す。五色山には学生らしき登山者が1パーティー5人のみ。熊笹で足元が隠れて見えない急坂ルートを下り15:30湯元温泉に着いた。今回の2日間の山行から日光の山はチョイ厳しく、味わいのある山だと感じた山行であった。

コースタイム

1日目：JR日光駅9:35＝バス＝中禅寺湖温泉10:40・・・二荒山神社11:00・・・四合目12:45・・・

男体山15:05/15:15・・・志津峠17:02＝送迎車＝湯元温泉17:30

2日目：宿5:40・・・スキー場ゲレンデ上部登山口6:15・・・外山鞍部7:40・・・前白根山8:40・・・

奥白根山・・・10:15/10:25・・・弥陀ヶ池11:20・・・五色山12:10/12:40・・・国境平13:05・・・

湯元温泉15:30

参加者

◎ 小澤、板垣、清水 計3名

第2194回報告

祇園山ハイキング (横浜支部・平日グループ合同)

実施日

10月21日(火) 雨

係・記録：谷 真理子

報告

小雨の中、鎌倉駅に両支部の会員23名が集う。顔見知り同士の多いことで、実施して良かったと思う。

雨の降り方にも負けない位の賑やかさには、すれ違う住民も思わずニッコリしていた。登山口より滑る地質でそれも粘土質であった。アップダウンも結構あり、祇園山頂上は雨でも景色は良かった。下りは渋滞気味で慎重に歩く。八雲神社よりアスファルトでホットするが、名越切り通しを通過するまでは気を許せなかった。大崎公園はパスとした。食事する為の屋根付の場所が無く、披露山公園まで一気に進んだ。休憩所に着くとやっとランチとなった。みんなお腹が空いていたので美味しく食べていた。下山は山道を下り、ここも滑る地質であったが途中からは快適な道になり、階段を降りると浪子不動で、海沿いにウォーキングをしながら六代御前の墓に向かった。そこにある大けやきの木に皆ビックリ！ その頃には雨も上がっていた。田越川沿いを新逗子駅に向かい、駅にて解散とした。合同山行をまた計画します。

コースタイム

鎌倉駅9:40・・・東勝寺橋10:00・・・祇園山登山口10:10・・・頂上(見晴台)10:50・・・八雲神社

11:05・・・切通し11:25・・・披露山公園11:45/12:30・・・浪子不動13:37・・・京急新逗子駅14:20

参加者

◎谷、井上(忠)夫妻、松本、福田、岩方、加藤、上田、小嶋、水鳥、豊澤(体験参加) 計11名

実施日 10月25日(土) 晴れ 係: 芹沢隆久 記録: 和智邦久

報告 八幡山駅より前回の上高井戸宿の本陣跡から出発。歩くにはもってこいのいい天気。

長泉寺(本尊は大日如来像がある。本陣武蔵屋代々の墓がある)による。橋場跡(「武州千歳村大橋場跡」と記されている)、昌翁寺を過ぎると、仙川一里塚跡碑(日本橋より5里目)。初めて旧道の面影を残した瀧坂旧道に入るが、すぐにまた車の往来が激しい旧甲州街道に。妙円地蔵(盲目となり夫と離別した寿量妙円尼の建立した「首欠け地蔵」、首は後から作られものが載せられている)を過ぎ、国領((こくりょう)(古代国衛(こくが)直轄地であったことに由来する江戸期は天領であった)下布田、上布田、下石原、上石原の5宿が「布田五宿」(本陣、脇本陣は無く旅籠は九軒であった)として、一つの宿場をなしていた。布多天神社の神楽の舞の舞台の前で昼食。舞が始まったので少しの時間、神楽の舞を見る。いいものだった。西光寺(三代将軍家光より御朱印地を賜った御朱印寺)へ、仁王門前に近藤勇新撰組局長の像が。常久一里塚跡(江戸初期の甲州街道にあるため現在の旧甲州街道にはない)に立ち寄り、今回の終着府中宿に到着する。下高井戸宿から府中宿まで12.8km完歩。(日本橋より30.6km)

コース 八幡山駅 9:36・・・本陣跡 9:46・・・長泉寺 9:50・・・橋場跡 10:00・・・昌翁寺 10:35・・・仙川一里塚跡 10:45・・・瀧坂旧道・・・金子のイチョウ・・・妙円地蔵 11:18・・・馬橋・・・布田5宿・・・布多天神社 12:15/13:10・・・小島一里塚跡 13:20・・・下石原/上石原・・・府中宿・・・常久一里塚跡 14:45・・・武蔵国府八幡神社 15:10・・・府中宿 15:10・・・弁慶橋 15:45・・・分倍河原駅 15:50(解散)

参加者 ◎芹沢、○青柳、足立、湯浅、今泉、佐藤、和智 計7名

、『お知らせ』

1) 新入会員紹介(11月1日付け)

豊澤 績さん(トヨサワ セキ) 会員番号 038428

2) 支部委員会のお知らせ

11月25日(火) 18時～21時 於 県民センター603号室

委員の出席をお願いします。

議題

- 1、27年度委員・係について
- 2、同業務の見直し結果について
- 3、創立60年記念行事について
- 4、その他

3) 会計監査委員の依頼

1名 お願いします。内容は難しいものではありません。支部長までご連絡下さい。

4) 27年度支部運営委員等の候補者選任について

10月号会報に掲載しました標記の委員等(山行及び会運営委員の未経験者)の募集につきまして、多様なご意見を頂きたいと考えておりますが、現状においては特段のご意見が寄せられておりません。

ここに改めて意見聴取の場として再掲をさせて頂き、11月25日に開催される支部委員会の検討を踏まえて、候補者名を12月号会報に掲載しますので(負担の公平の観点から)ご了承してください。(井上忠)

★10月支部山行記録★

回数	月・日	曜日	山行名	係	人数	報告書
2189	10/2	木	甲州高尾山・棚横手山	谷	8	11月号
2190	10/4・5	土・日	八方尾根～唐松岳	竹尾	雨天中止	—
2191	10/10・11	金・土	尾瀬ヶ原～至仏山	竹尾	10	11月号
2192	10/18・19	土・日	男体山・日光白根山	小澤	3	11月号
2193	10/18	土	達磨山・金冠山	井上(忠)	6	11月号
2194	10/21	火	祇園山～逗子ウォーキング	谷	10	11月号
2195	10/25	土	街道を歩く(甲州街道その2)	芹沢	7	11月号
合計					44	

10月例会出席率

期日:10月8日(水) 出席者数:30名 見学者:1名
 支部会員総数:73名 出席率:41%

♪来月の例会♪

12月10日(水)

18:20～20:00

県民センター4階 403号室 司会 小笠原さん

以後の例会: 1月14日(水) 2月11日(水) 3月11日(水)

司会者: 福田さん 西川さん 斎藤(郁)さん

☆今後の支部山行計画☆

平成26年11月～平成27年7月まで

計画は変更や訂正があります。最新のものをご覧下さい。(平成26年11月12日現在)

回数	月	日	曜日	山行名	行程	係	グレード	備考	掲載月
2200	11	20	木	ウォーキング(中井町)	日帰り	谷	1	大山を望む野辺を巡礼人気分で行く	11
2201	11	22	土	経ヶ岳・仏果山(本部合同)	日帰り	鈴木	3	丹沢の紅葉を見る	11
2202	11	24	月・祝	奥多摩むかし道	日帰り	竹尾	2	カエデの巨樹と溪流沿いの紅葉	11
2203	11	29	土	街道を歩く(甲州街道その3)	日帰り	芹沢	2	府中～日野～八王子(15km)	11
2204	12	6	土	大山三峰	日帰り	板垣	4	変化に富んだ尾根歩き	11
2205	12	6	土	高川山	日帰り	鈴木	4	むすび山から登る	11
2206	12	13・14	土・日	忘年山行	1泊2日	小澤 板垣	1	青梅「かんぼの宿」 高水三山	11・ 12
2207	12	18	木	神山滝～頭高山～渋沢	日帰り	谷	2	冬枯れの頭高山～渋沢を歩く	12
2208	12	23or24	火or水	籠坂峠～立山～別荘地	日帰り	齋藤(郁)	3	23日か24日いずれか 天気の良い日に実行	12
2209	12	26	金	忘年ウォーキング	日帰り	谷	1	関内から桜木町へ	12
2210	12	27	土	街道を歩く(甲州街道その4)	日帰り	芹沢	2	八王子～駒木野～小仏(9.3km)	12
2211	1	3	土	足利七福神・織姫神社	日帰り	竹尾	2	歴史と文化の町の名所、 自然にふれる	12
2212	1	8	木	熱海ウォーキング	日帰り	谷	2	岩戸山～伊豆神社～熱海	12
2213	1	10	土	筑波山	日帰り	鈴木	4	御幸ヶ原・白雲橋コース	12
2215	1	17	土	満願峰～丸子富士	日帰り	竹尾	2	茶畑と富士山、駿河湾の展望	12
2214	1	24・25	土・日	鍋割山(雨山峠経由)	1泊2日	板垣	4	鍋割山荘で新年会	12・ 1
2217	1	27	火	三浦アルプス	日帰り	谷	3	一部秘境コースを使用	1
2218	1	31	土	石老山	日帰り	鈴木	3	シモバシラの冬の花を見に	1
2216	2	7	土	おでん山行	日帰り	足立	2	武山	1
2219	2	10	火	大倉山ウォーキング	日帰り	谷	1	梅林ウォーキング	1
2220	2	11	水	鋸山(本峰)	日帰り	佐藤(哲)	3	一等三角点のある山	1
2221	2	14	土	大霧山	日帰り	小澤	2	外秩父展望の山	1
2222	2	21	土	花嫁街道～鳥場山	日帰り	竹尾	3	南房総の一足早い春、菜の花等	2
2223	2	26	木	浜石岳	日帰り	谷	2	頂上で富士山を眺めに	2
2224	3	2	月	源氏山～梅の名所3寺	日帰り	竹尾	2	特徴のある梅の名所を巡る	2
2226	3	7	土	南山	日帰り	鈴木	2	白馬の雪形を見にいきます	2
2227	3	10	火	生藤山	日帰り	谷	2	小粒ながら大展望台	2
2228	3	14	土	沼津アルプス	日帰り	井上(忠)	3	富士を眺める	2
2230	3	18	水	ダイラボウ	日帰り	小笠原	2	焼津・弓折峠・ダイボウ・静岡	2
2229	3	21	土	小倉山～塩ノ山	日帰り	竹尾	2	ザゼンソウの群生と富士・南アの展望	3

2231	3	28	土	街道を歩く (甲州街道その5)	日帰り	芹沢	3	小仏～小原～与瀬～関野～ 上野原 15. 3K	3
2232	3	28	土	栗ノ木洞	日帰り	鈴木	4	沢沿いの木場道を登り栗ノ木洞へ	3
2233	3	31	火	矢倉岳	日帰り	谷	2	箱根外輪山の北端の山	3
2225	4	1	水	引地川を歩く	日帰り	小笠原	1	高座渋谷・常高寺・福田の千本桜	3
2234	4	4	土	難台山～吾国山	日帰り	竹尾	3	人気の縦走路にカタクリの 群生とブナ林	3
2235	4	10	金	徳並山	日帰り	谷	4	日川に流れ込む徳波沢の 源頭部のピーク	3
2236	4	12	日	本部集中	日帰り	鈴木	2	場所：未定	3
2237	4	18	土	榛名山	日帰り	小澤	2	榛名山外輪山を縦走 展望廣大	4
2238	4	中旬	平日	寄～高松山～最明寺公園～松田 山～松田	日帰り	齋藤(郁)	3	桜の良い時期	4
2239	4	21	火	つつじウォーキング	日帰り	谷	1	等覚院のつつじを見に。 生田緑地～久地駅	4
2240	4	25	土	街道を歩く (甲州街道その6)	日帰り	芹沢	2	上野原～鶴川宿～野田尻～犬目～ 鳥沢 13. 7K	4
2241	5	1	金	こいのぼりウォーキング	日帰り	谷	1	相模川の水郷田名から 上溝へ	
2242	5	2	土	大持山～小持山	日帰り	竹尾	3	素晴らしい稜線の展望 コースとアカヤシオ	
2257	5	9	土	本部合同・倉見山	日帰り	鈴木	3	クマガイ草を見る	
2243	5	16	土	鳴神山	日帰り	竹尾	2	鳴神山のみの赤紫の カッコソウの群生	
2244	5	18	月	九鬼山～高畑山	日帰り	谷	3	富士急禾生駅～JR中央本線鳥沢	
2245	5	23	土	街道を歩く (甲州街道その7)	日帰り	芹沢	2	鳥沢～猿橋～駒橋～大月～花咲～ 初狩	
2246	5	30	土	不老山	日帰り	鈴木	3	サンショウバラの花を見に。明神 峠より縦走	
2247	5	30～31	土・日	甲武信岳	日帰り	井上(忠)	3	H26 年の中止分・千曲川 源流を歩く	
2248	6	1	金	宮地山～セイメイバン	日帰り	谷	4	静かな山歩き	
2249	6	6	土	荒山～鍋割山	日帰り	竹尾	3	色々なツツジの群生と大木の ズミ、展望を楽しむ	
2250	6	16	火	市境尾根道ウォーキング	日帰り	谷	1	洋光台から本郷台	
2251	6	20	土	金時～明神～明星	日帰り	鈴木	4	ヤマボウシ咲く外輪山縦走・ 夏山訓練兼	
2252	6	27	土	街道を歩く (甲州街道その8)	日帰り	芹沢	3	初狩～白野～阿弥陀街道～ 黒野田～駒飼 14. 5K	
2253	7	5～9	日～木	羅白岳・斜里岳・嶮阿寒岳	4泊5 日	小澤	5	道東の百名山を歩く	
2254	7	16～18	木～土	田代山湿原～帝釈山	2泊3 日	竹尾	3	激安のおおる湯西川温泉泊で展 望と花	
2255	7	23	木	サンセットウォーキング	日帰り	谷	1	恒例の磯料理屋へ・鎌倉の 花火と一緒に	
2256	7	30～ 8/1	木～土	赤岳～横岳～硫黄岳	2泊3 日	竹尾	3	高山植物と展望の八ヶ岳の主稜線 を歩く	

変更履歴 (11月号より、あらたに変更となったもの)

- ① 第2225回 引地川を歩く 日程変更 3/3→4/1
- ② 第2230回 ダイラボウ 日程変更 3/27→3/18
- ③ 第2257回 倉見山 追加計画 5/9 本部合同
- ④ 第2214回 鍋割山 日程変更 1/10・11→1/24・25

平成27年7月までの希望山行

下表はH26年2月・8月の山行計画会議に掲出された希望山行です。実施予定日の空白は現在係が未定です。支部の活性化を図るためにも、ぜひ係を担当していただける方を募っております。なお希望山行が出されて一年を経過して、係を引き受ける方がいない山名については、支部ニュースの掲載から削除致します。(再希望の提出可)

NO	山名	希望提出日	実施予定日	NO	山名	希望提出日	実施予定日
1	焼石岳・真昼岳	H26年2月		2	鳥海山・月山	H26年2月	
3	鳳凰三山	H26年2月		4	屋久島縦走	H26年2月	
5	荒川三山	H26年2月		6	浅間山	H26年8月	

支部創立60周年行事に関する私案

.....

齋藤 郁夫

再来年=2016年(平成28年)が創部60年にあたるとのことで、井上支部長から私に立案をせよとのご依頼を受けたのが、昨年の忘年山行の時でした。それ以来ズボラな私でもそれなりに頭を使って考え出したのが下記の6点です。11月の支部委員会に先立ってその概略を記しますので、支部会員諸氏のご意見、お考えをお伺い致したく考えております。

—記—

1. 会報「羊歯」の発刊

従来5年ごとに作成してきたので、今回も是非とも実現したい。

再来年の秋に発刊することを考えると、来年の春には準備委員=編集委員を決めることが必要。

方式も従来の印刷・製本をする以外にもDVDでの発行も費用面を考えると検討の価値あり?

費用は従来の製本形式で8~10万円?

2. 集中山行の実施

再来年の忘年山行を兼ねて実施。コース=ルート、宿舎などを考慮して大山などは如何?

最終決定は該当する時期の山行計画を決定する「支部委員会」で決定?

3. 展示会の開催

支部会員の制作した絵画、写真、工芸品、秘蔵のコレクションなどを、例会会場の1階ギャラリー

を利用して実施。会場費は1日につき約6,000円程度 総額3~5万円?

開催期間、出品者、出品物の確保などに問題有り?

4. 記念品の作成、配布

50周年に記念品(スタッフバッグ)を作成・配布 (@700円?)

総額6~10万円の費用負担などを考慮すると実現には無理?

5. 新規会員の確保を目指しての一般人向の「講演会」的なイベントの開催

テーマ・講師の確保、会場の確保、費用(総額??)の負担をどうするか?

6. シリーズ形式の「支部山行」の計画・実施

- ① 県境の山をリレー式に歩く。
- ② 県内の海岸線をリレー式に歩く。
- ③ 県内の川の源流を歩く。(沢登りになるような川は除外)
- ④ 鎌倉の寺院を歩き回る。

7. その他

いずれにしても相当な費用負担が見込まれますので、支部財政への配慮も必要かと思えます。

★ 編集メモ ★

11月号会報編集担当：小澤 勝太郎
12月号会報編集担当：板垣 恵美子
10月会報発送数 43通

当支部の運営をしている委員は全てボランティアです。全部員が必ず一度は自分が出来る委員（任期最短2年）を担当するという気持ちをもって、活動に参加して下さい。（できれば入会順に担当する）